

- 問1 1980年から2019年までの島根県における観光客数の推移を、分析したとき、統計上見られる特徴として正しい説明はどれですか。
(2026年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 高速道路が開通した年のみ一時的に観光客が増加するが、翌年には行事の有無に関わらず元の水準に戻っている | 2. 観光客総数の増加は、主に県内居住者が県内各地を頻繁に訪れるようになったことで維持されている | 3. 県外からの観光客は長年減少傾向にあるが、外国人観光客の急増によって総数が過去最高を更新し続けている | 4. 世界遺産登録などの大きな行事がある際、県外客が大幅に増えることで総数が押し上げられている |
|---|--|--|---|
- 問2 中国・四国地方の3つの都市における降水量の特徴について説明した次の文章のうち、瀬戸内の気候（広島など）に該当するものはどれですか。
(2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 7月から9月にかけての降水量が約960mmに達し、年間を通じて降水量が非常に多い。 | 2. 12月から2月にかけての冬季の降水量が約400mmと、他の時期に比べて多くなる。 | 3. 年間降水量が約1500mmと比較的少なく、夏・冬ともに極端な多雨にならない。 | 4. 1年を通じて降水量が極めて少なく、冬の冷え込みが非常に厳しい中央高地の特色を持つ。 |
|--|---|---|--|
- 問3 広島県にある原爆ドームが、1996年にユネスコの世界文化遺産に登録された意義を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2022年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 中国地方最大の都市である広島市の歴史的な発展を示す、産業遺産としての価値を評価するため。 | 2. 戦国時代から続く毛利氏の城下町の面影を残す、伝統的な木造建築の技術を伝えるため。 | 3. 核兵器の惨禍を象徴する「負の遺産」として、二度と悲劇を繰り返さない誓いと平和を願うため。 | 4. 瀬戸内海に面した美しい景観を持つ近代建築として、その優れた意匠を保護するため。 |
|---|---|---|--|
- 問4 四国地方の愛媛県や高知県付近の気候と農業の特徴について述べた文として、適切な組み合わせはどれですか。
(2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---|
| 1. 暖流の影響による温暖な気候と、台風がもたらす多量の降水を活かした柑橘類などの栽培。 | 2. 寒流の影響による冷涼な気候と、冬の乾燥した晴天を活かしたリンゴなどの栽培。 | 3. 季節風による冬の積雪と、広大な平野部での大規模な機械化による稲作。 | 4. 内陸部特有の年間を通じて雨が少ない気候と、砂丘地帯でのメロンやラッキョウの栽培。 |
|--|--|--------------------------------------|---|
- 問5 中国地方と四国地方の各県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県は全部で3つあります。その県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
(2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 1. 鳥取県、島根県、山口県 | 2. 山口県、愛媛県、高知県 | 3. 島根県、愛媛県、香川県 | 4. 島根県、徳島県、香川県 |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
- 問6 瀬戸内地域の気候の特色と地形の関係について、そのメカニズムを説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2016年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 四国山地が南からの台風の影響を弱める一方で、中国山地が北からの冷気を遮断するため、上昇気流が起こらず雨が降らない。 | 2. 日本海側と太平洋側の両方から湿った空気が山地を越えずに瀬戸内へ直接流れ込むため、年中乾燥した晴天が続く。 | 3. 中国山地が冬の積雪を防ぎ、四国山地が夏の干ばつを防ぐという、山地による二重の保護によって降水量が一定に保たれる。 | 4. 季節風が中国山地や四国山地を越える際、山地の外側に雨や雪を降らせて水分を失うため、瀬戸内には乾いた空気が流れ込む。 |
|--|---|---|--|
- 問7 山形県、京都府、広島県、和歌山県の4県の統計を比較した際、製造品出荷額が約8.5兆円と4県の中で突出して高く、かつ農業産出額の内訳において畜産が最大の金額（約461億円）を示している県はどこですか。
(2016年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 山形県 | 2. 広島県 | 3. 和歌山県 | 4. 京都府 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問8 2022年の統計において、ため池の数が多い上位3県は兵庫県（22,047）、広島県（18,155）、香川県（12,269）となっています。これらの県で共通してため池が多く作られてきた背景として、正しいものはどれですか。
(2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 標高が高い地域が多く河川の勾配が急であるため、生活用水を確保するダム の代わりとして整備されたため。 | 2. 内陸部で大規模な河川が不足しており、工業用水を安定的に供給するための貯水施設が必要だったため。 | 3. 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。 | 4. 冬の降雪量が非常に多く、春先の雪解けによる洪水を防ぐための調節池として活用するため。 |
|---|--|--|---|
- 問9 瀬戸内工業地域に位置する広島県の工業について、製造品出荷額等の内訳を示した統計資料において、最も高い割合を占めている産業部門として正しいものはどれですか。
(2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 機械工業 | 2. 化学工業 | 3. 食料品工業 | 4. 金属工業 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問10 香川県の自然環境や地形の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。
(2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 讃岐平野を流れる主要な河川は、山脈から南の太平洋側へ向かって流れる急流となっている | 2. 沿岸部は黒潮の影響を強く受けるため、年中温暖で降水量が非常に多いのが特徴である | 3. 県北部の瀬戸内海は多島海としての景観が優れており、日本初の国立公園に指定されている | 4. 県南部に東西に連なる讃岐山脈には活火山が多く、その恩恵により温泉地が平野部に広がっている |
|--|--|--|---|
- 問11 中国・四国地方の各県の製造品出荷額の内訳を比較した統計において、山口県は岡山県や広島県といった近隣の県と比べて特定の業種の割合が非常に高く、県全体の出荷額の約3割を占めているという特徴があります。この山口県で特に盛んな、石油化学コンビナートなどが形成されている工業の名称として適切なものはどれですか。
(2022年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|---------------|---------|
| 1. 鉄鋼業 | 2. 食料品工業 | 3. 輸送用機械器具製造業 | 4. 化学工業 |
|--------|----------|---------------|---------|
- 問12 中国地方と四国地方の県庁所在地には、名称が似ているために混同しやすい都市があります。島根県の県庁所在地であり、宍道湖（しんじこ）の東岸に位置する都市と、愛媛県の県庁所在地であり、道後温泉やミカン栽培で知られる都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
(2025年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 松江市（島根県）と高松市（愛媛県） | 2. 浜田市（島根県）と松山市（愛媛県） | 3. 松山市（島根県）と松江市（愛媛県） | 4. 松江市（島根県）と松山市（愛媛県） |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
- 問13 中国地方の島根県において、その地理的条件を活かした産業の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。
(2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 広大な平野部で大規模な機械化による稲作が行われ、沿岸部には大規模な石油化学コンビナートが形成されている。 | 2. 山間部での畜産業が県内最大の産業であり、沿岸部には海外からの原料を輸入するためのアルミニウム精錬所が並んでいる。 | 3. 沿岸部では漁港の周辺で水産加工業が発達しており、砂丘地ではぶどうやなしなどの果樹栽培が行われている。 | 4. 内陸部の盆地を中心にさくらんぼなどの果樹栽培が盛んで、沿岸部のリアス海岸では真珠の養殖が行われている。 |
|---|---|---|--|